

交通費を安くしよう！

T

交通手段を使って移動する場合、あなたは時間と運賃、どちらを優先するだろうか。私の場合、お小遣いが限られているので、運賃の安さを優先して移動している。今回私は、いくつかの鉄道運賃の削減方法を紹介していこうと思う。

(※この文章に出てくる「JR」は全て JR 東日本) のことを指す。)

1. フリーパス・お得な切符

まず、頭に浮かぶのはこれらの切符だろう。代表的な例として、東京メトロ「東京メトロ 24 時間券」(大人：600 円 子供：300 円)
JR 東日本「都区内パス」(大人：750 円 子供：370 円)

が挙げられる。これらのほかにも、東京メトロには、首都圏の大手私鉄と共同で発行されている、「〇〇・東京メトロパス」(私鉄の各駅から東京メトロの駅までの往復運賃+東京メトロ一日乗車券、出発駅によって値段が異なる) や、土休日のみ利用できる、JR 東日本の「休日おでかけパス」(大人：2670 円、子供：1330 円、首都圏を大体網羅している) など、多数存在する。極め付きは、言わずと知れた、青春 18 きっぷ。

個人的にオススメしたいのは、東京モノレールが発行する、「モノレール&山手線内割引 きっぷ」(大人：500 円、子供：250 円) である。これは、羽田空港のターミナル接続の 3 つの駅でしか販売されておらず、空港から都心に出る場合のみしか利用できないのだが、割引額が半端ない。東京モノレールを利用し、山手線に乗る場合、浜松町に出て乗り換える。羽田空港の各駅から浜松町までの運賃は 490 円。そう、山手線に 10 円で乗れてしまうのだ。JR の初乗りは IC カードで 133 円であるから、最低でも 123 円、浜松町から一番遠い池袋は、259 円、割引額は 249 円である。行きは京急の快特 (毎時 6 本)、帰りはモノレールの空港快速 (毎時 4 本)、2 通りの方法で羽田空港に行くことができる。(種別は日中の話) ただ、一つ気をつけていただきたいことは、山手線から外れた瞬間初乗り運賃が取られることである。

2. 使う鉄道会社を考慮に入れる

このことに関しては、乗り換え案内の検索順位を「料金順」にすることで答えが出る、が、一応説明を入れる。ここでは、使う会社が一つの場合、二つの場合と分けて説明する。

A) 一つの鉄道会社の場合

首都圏に住んでいると、JR は路線網が多くあり、初乗り運賃も高くなく、利用しやすい会社という印象が強くある。東京メトロは、利用しやすいが、意外にも初乗り運賃が他の私鉄に比べると高く、都営地下鉄にいたってはそれ以上である。

が、実は、長距離になればなるほど、JR は値段を爆上げしてくる。例を紹介する。

- ・ 新宿～小田原 JR (湘南新宿ライン)：1490 円 小田急：874 円

時間では JR が多少優位だが、運賃では小田急が 616 円という大差をつけて勝っている。

- ・ 新宿～高尾 JR (中央線) : 550 円 京王 : 360 円

この区間は、JR は京王に対抗するために特例として運賃を安く設定している。本来ならば 720 円である。しかし、それでもなお 190 円負けている。時間もほぼ変わらないので、この区間においては京王が得となる。

- ・ 渋谷～横浜 JR (湘南新宿ライン) : 388 円 東急 : 267 円

この区間も、東急と対抗するために JR は特例で値下げしている。通常なら 640 円である。それでも 80 円高い。

- ・ 中野～西船橋 JR (中央線・総武線) : 550 円 東京メトロ (東西線) : 308 円

実を言うと、上記の私鉄 3 社は、初乗り運賃が JR よりも安い 124 円の会社である。値上げ幅も大きくないので、結果として当然である。しかし、初乗り運賃が JR より 32 円高い東京メトロはどうか。短距離では JR に負けるが、距離に応じる値上げ幅がやはり小さいため、乗れば乗るほど JR よりお得になる。この区間の場合、差は 242 円。実に約 1.8 倍である。

B) 二つ以上の場合

一般的に、複数の会社を乗り継ぐと、初乗り運賃以上の金額を複数回取られるため、一つの会社のみを使って移動したほうが安く済むケースが多い。多い、と書いたのは、例外があるからである。代表的な例を紹介する。

① 新宿～横浜

決して JR が高いのではない。私鉄が安いのである。新宿→品川→横浜という明らかな遠回りでも勝てない。横浜より先、鎌倉などに行く際も、横浜まで私鉄で、横浜からは JR の方が圧倒的に安い。

Ex.1) 新宿～鎌倉

1 新宿～渋谷(JR) : 154 円 + 渋谷～横浜(東急) : 267 円 = 421 円
2 新宿～渋谷(東京メトロ) : 165 円 + 渋谷～横浜(東急) : 267 円 = 432 円
3 新宿～品川(JR) : 492 円 + 品川～横浜(京急) : 296 円 = 492 円
4 新宿～横浜(JR) : 550 円
1 新宿～横浜(①-1) : 421 円 + 横浜～鎌倉(JR) : 340 円 = 761 円
2 新宿～鎌倉(JR) : 918 円

Ex.2) 東京

1 東京～横浜(JR) : 464 円 + 横浜～新逗子(京急) : 308 円 = 772 円
2 東京～品川(JR) : 165 円 + 品川～横浜(京急) : 298 円 + 横浜～逗子(JR) : 340 円 = 803 円
3 東京～逗子(JR) : 918 円

～(新)逗子

1 中野→西船橋(東京メトロ) : 308 円 + 船橋→西船橋(JR) : 133 円 = 441 円

2 中野→船橋(JR)：441 円

② 中野
～船橋

え、同じじゃないか、と思ったそこのあなた。IC カードで入れれば値段は同じである。しかし切符を買くと、100 円の差が出る。これは、東西線が両端で JR に直通していることが原因になっている。途中で改札を出なければ、どちらの会社を使ったか判別できない。よって、安い方で計算されるため、東京メトロ+JR の運賃で計算される。この運賃の差、船橋なら 100 円だが、その先、千葉：310 円、成田空港：380 円と膨れ上がる。(なぜか房総半島に行くと、千葉より差が小さくなる) 成田空港に成田エクスプレスで行く場合、乗車券を買くと 380 円ロスするので、特急券だけ買い、乗車券は IC カードで入ることをオススメする。

3. 乗車券を分割する

これは、長距離移動の時に有利となる、あまり知られていない裏技である。基本的に、JR の長距離移動の時に使うもので、私鉄ではあまり使わない。理由は先ほども述べたように、JR の距離に応じる値上げ幅に関係する。

2-A の例に、新宿～高尾をあげた。京王と対抗するために値段が安くなっていると述べた。しかし、この割引は高尾までであり、次の相模湖に行くと話がかなり変わってくる。ここでは、高尾の次の相模湖、大月、小淵沢を例に出す。

① 新宿～相模湖

1 新宿～相模湖(JR)=972 円 (なにもしない)

2 新宿～高尾(JR)：550 円

+ 高尾～相模湖(JR)：195 円=745 円

IC：高尾で一度改札を出て、再度入り直す

乗車券：新宿～高尾、高尾～相模湖 の 2 枚に分割する

3 新宿～高尾(京王)：360 円

+ 高尾～相模湖(JR)：195 円=555 円

1 新宿～大月(JR)=1317 円 (なにもしない)

2 新宿～高尾(JR)：550 円

+ 高尾～大月(JR)：583 円=1133 円 (方法は①-2 と同様)

3 新宿～高尾(京王)：360 円

+高尾～大月(JR)：583円=943円

② 新宿 →
大月

③ 新宿 → 小
淵沢

1 新宿～小淵沢(JR)=3020円(切符、なにもしない)

2 新宿～高尾(JR)：550円+高尾～藤野(JR)：240円+
藤野～鳥沢(JR)：240円+鳥沢～笹子(JR)：240円+
笹子～日野春(JR)：970円+日野春～小淵沢：240円
=2560円(乗車券を6枚に分割)

高尾までの割引区間が

終了した途端、大幅な値上げがされる。高尾から次の相模湖までの初乗りが422円であるはずはない。通常の距離に応じた計算に戻ったのである。これを回避するために、高尾で一回乗車区間を切ることで、安くすることができる。JRだけの利用でも227円の節約になる。大月の場合も同様。

小淵沢は、新宿からは通常、特急で行く距離である。また、特急は高尾を通過するため、京王を利用することもできない。よって、乗車券分割が一番効果を発揮する。私は、過去に駒込駅(山手線)から小諸駅(小海線)まで(中央線・小海線経由)の切符を、7枚に分割することで、720円浮かせることができた。小淵沢まででも、6枚にわけると、460円の節約が可能である。

この乗車券分割に関して、とても便利なサイトがあるので紹介する。「乗車券分割プログラムの実行」というものである。(下にリンクあり)路線名を選択し、から乗換駅、終着駅を選択する。また乗車券の種類(大人・子供・学割等)、上限枚数(最大は無制限)を選ぶ。これらの情報をもとに、最も安い方法を出してくれる。ただ、駅名が含まれる路線が、正式名称で示されているので注意が必要である。いくつかややこしい例を紹介しておく。

例：埼京線 十条駅→[東]_赤羽線(池袋-赤羽)

埼京線 北赤羽駅→[東]_東北本線(赤羽-大宮)

宇都宮線 尾久駅→[東]_東北本線(日暮里-赤羽)

京浜東北線 王子駅→[東]_東北本線(東京-盛岡)

山手線・京浜東北線 秋葉原駅→[東]_東北本線(東京-盛岡)

横須賀線 武蔵小杉駅→[東]_東海道本線(品川-鶴見)

4. さいごに

以上、さまざまな鉄道の乗車券の運賃に関する節約術を紹介してきた。もちろん、この文章は節約家の方に向けてのものであり、速さや楽を求める方には関係のない話かもしれない。しかし、節約することは決して悪いことではないと思う。これを機に、たくさんの節約術を知っていただけたらと思う。

5. 参考

東京モノレール モノレール&山手線内割引きっぷ <http://www.tokyo-monorail.co.jp/tickets/value/yamanote.html>

東洋経済 徹底比較「JR・私鉄の距離別運賃」ランキング <https://toyokeizai.net/articles/-/180671?page=2>

東京・大阪の電車特定区間の普通運賃表 https://www.jr-odekake.net/railroad/ticket/guide/normal_tickets/normal_fare05.html

乗車券分割プログラムの実行 <http://bunkatsu.info/cpg.cgi> 乗換案内（アプリ）